

地域人材ネット

地域資源を磨いて商品化し、地域活性へ
独自モデルを確立

鶴田 浩一郎 (つるた こういちろう)

NPO法人ハットウ・オンパク／(社)ジャパン・オンパク／(株)鶴田ホテル(ホテルニューツルタ)
代表理事



○ 登録者情報

所在地

大分県別府市

略歴

第1回別府ハットウ・オンパク開催(2001/10)

ハットウ・オンパクで厚生労働大臣表彰(2002/3)

国土交通省観光カリスマに選定される(2003/5)、NPO法人 ハットウ・オンパク設立、代表理事就任(2004/8)

経済産業省・国土交通省地域中小企業サポーター(2007/1)

内閣官房地域活性化伝道師(2007/3)

ハットウ・オンパクで総務大臣表彰(2007/10)

JTB交流文化賞最優秀賞(2008/1)

中小企業庁「新・がんばる商店街77選」受賞(2009/04)

財団法人 日本生産性本部サービス産業生産性協議会 ハイ・サービス日本300選受賞(2009//07)

著書・論文等

「地域の輝きを育てる「オンパク」モデル」(2008/3 総合研究開発機構)

○ 地域資源を磨いて商品化し、地域活性へ独自モデルを確立

取組の内容

活動目的は大きく分けて二つあります

A. オンパクを通じた別府の活性化

別府八湯地域において、地域資源を商品化し、とくに温泉を核としたウェルネス産業振興、人材育成などによる地域活性化を目的としています。

B. 全国各地の地域活性モデルとしてオンパク手法を普及させ、広く社会に貢献すること

2006年のはこだて湯の川オンパクからスタートしたオンパク・モデルの水平展開事業(オンパク・ジャパン事業)により、オンパク型の地域活性化モデルの普及により全国各地の地域が抱える課題の解決の一助となることを目指しています。

実績

別府でのハットウ・オンパクを開催したことによる成果。

- ・開催当たり集客人員 3000名から5000名(24日間)
- ・地場の協力事業者数 約200社
- ・顧客数 約7000名
- ・1回当たり制作商品数 約150商品

全国でのオンパクの開催支援事業を(社)ジャパン・オンパクで実施しています。

・地域資源を商品化していくハンズオン支援などで全国33地域での地域活性のためのオンパクが開催されています。温泉地の活性化はもちろん、集客交流人口増加への支援が増加しています。

工夫した点や苦勞した点

・地域コミュニティは既存団体や、市民グループなど非常に人間関係が複雑で、必ずしも理論どおりにはコトが進まないのが通例。

こういう状況のなかでの地域活性はまずはリーダー候補を見つけて、磨いていくことが結局早道である。

・別府で成果を上げたオンパク方式を、各地域の実情に応じた現地化を図るには、地域固有の課題の発見と解消が重要である。

ひとことPR

2001年から別府で地域資源を磨く試みを進化させてきましたが、2005年から全国へ普及する活動も行っています。別府で実験的な試みを行い、各地に普及させていくモデルを、これからも継続していきます。

2010年には全国でオンパク・モデルを実施する地域の皆さんと(社)ジャパン・オンパクを設立(2010年4月)。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

NPO法人 ハットウ・オンパク	http://www.onpaku.jp/
-----------------	---

連絡先

メールアドレス	tsuruta[アットマーク]newtsuruta.com	その他	0977-22-0401 (事業所電話)
---------	-------------------------------	-----	-------------------------

※メールを送る際は[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る